



～ 性の多様性講座 ～ 「自分らしくて いいんだよ」

開智小学校では、「子どもたちの多様性を認め合い、自分らしく安心して過ごせる学校」を目指しています。今月は、「性の多様性講座」として、りんごっ子保健室キャラバン隊の白澤章子先生と中村智子先生をお迎えし、学校内でのオンライン授業で学ばせていただきました。低学年（1～3年）は、性の多様性を学ぶ基盤として違いを認め合える学習を、高学年（4～6年）は、違いを認め合えると共に複数の性のとらえ方とその多様性を理解し、多様な中にある自分を知り「自分らしさ」を自覚できるような授業をしていただきました。

低学年の講座 「わたしはあかねこ」の絵本を通して、人と違いがあってよいことがわかり、自分らしくてよいことを感じ取る。

白猫かあさんと黒猫とうさんから生まれたあかねこ。みんなはあかねこのことを心配して、白や黒になるようにと黒い魚を食べさせたり小麦粉を振りかけたり・・・ある日「みんな心配してくれて優しいけれど、そのままの私を認めてもらえないのは悲しい」と、あかねこは家を飛び出します。いろいろなところを旅したあかねこが出会ったのは、「きみの毛なみとてもきれいだね」と認めてくれたあおねこくん。あかねこは、あおねこくんとずっと一緒にくらすようになりました・・・というお話です。

最初「自分があかねこだったら、どう思うでしょう？」という問いかけに、子どもたちは、「自分が好きだからこれでいい」という子もいましたが、「なんで、私だけ赤なの？」「みんなと同じだったらよかったなあ」という感想が出てきます。普段の子どものたちの思いが出ているなど感じました。



- ＜授業後の感想＞・友だちとちがっても自分らしくしたい。
 ・他の人とちがうからって、「何それ？」とか言わないようにしたい。
 ・友だちにやさしくしたい。 ・自分らしさって大事だと思った。

高学年の講座 紙芝居「ぼくはマコトです」を通して、性を4つの要素でとらえ、性は女と男（性別二元論）だけでなく多様で、違いがあってよいことがわかる。

性別の中身は右の4つ。紙芝居に出てくるマコトは、「こころはよくわからないけれど、女かな？」「男も女もすき」「からだは女」「ネクタイは男？スカートは女？ぼくというのは男？名前はどちらでもある」性別の4つの中身は、誰もがもっていて、しかも人それぞれ違う、だから自分で決めれば良いこと、人が勝手に決めてはいけな、ということを知りました。

- ＜性別の中身は4つ＞
 ① ころろ
 （自分のことをどういう性別と思うか）
 ② すきな人の性別
 ③ からだ
 ④ 外見やふるまい

最後に、性の多様性についてDVDを視聴して考えました。

「じゅんさんは、からだは女ですが、ころろは自分ではどっちでもないと考えています。子どもの時黄色いランドセルを選んだら『女の子は赤』と言われ『どうして？』と思いました。高学年、中学と『どうして女らしくできない？』と思われ、みんなと同じようにするのがつらくて学校に行けなくなりました。インターネットで調べて、女のからだで男として生きているトランスジェンダーという人を知り、自分もそうかもしれないと思いました。大学の時、親友にそのことを話したら「男らしく女らしくではなく、じゅんらしくでいい」と言われ、「自分は自分でいいんだ」と心が軽くなりました。他にも、女性が女性を好きになるレズビアン・男性が男性を好きになるゲイ・男女両方が好きになるバイセクシュアル・からだの性ところろの性が一致しないトランスジェンダーなど、様々な性のあり方があります。



授業を通して、「自分と相手の性のあり方がちがっても、お互いを尊重して認め合うことが大切だ」ということを学びました。

- ＜授業でわかったこと・感想＞
 ・人それぞれの性がある。認め合いたいと思った。
 ・男は男らしく、女は女らしくではなく、自分らしくすることが大切。
 ・性の違いをからかったりしない。見た目で判断してはいけない。
 ・人と違っていい。自分で決めればいいと思う。
 ・自分にしかないものを大切にしたい。

～ 2学期の各学年の授業・行事から～

地域の皆様、保護者の皆様のご理解・ご協力をいただき、今学期も本校のそれぞれの教育活動を滞りなく実施することができました。本当にありがとうございました。

1年生



9月末にあがたの森公園まで遠足に出かけました。快晴の青空の下、よく歩き、元気いっぱい遊んできました。後日、たくさん拾ったどんぐりを使ったおもちゃ作りも楽しみました。

2年生



10月末に乗り物遠足に行ってきました。今年百周年を迎える上高地線に乗って「松本大学」へ。ドキドキの電車体験にワクワクの大学探検。発見もたくさんの良い学習となりました！

3年生



「くらしを守る」の学習では、大手交番に行き、警察の方の話を聞きました。わたしたちは、24時間、常に警察や消防、地域に守られていることを学んでいます。

4年生



社会科では、拾ヶ堰と宮沢浄化槽の見学に行きました。私たちの身近な水が郷土の発展を支え、限りある資源として今も大切に利用されていることを学び、とても有意義な見学でした。

5年生



児童会の引継ぎが近づいてきました。児童会長選挙にむけて会長候補の選出が始まりました。いよいよ自分たちが開智小学校のリーダーになるという自覚を持って過ごしていきたいです。

6年生



学年最大行事の修学旅行に出かけました。五感で感じ、社会を知り、感謝の心をもって、各目的地でかけがえのない仲間とともに最高の思い出を作ることができました。

おおぞら・たいよう



10月7日(金)に、保護者の方も参加して、校内ふれあい教育展を行いました。内容は、たいよう学級の和太鼓の発表とおおぞら学級の制作品の販売でした。充実した時間が過ごせました。

○学校評価アンケートへのご協力ありがとうございます。

保護者の皆様には、お忙しい中、学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。ご意見・ご感想等は、今後の子どもたちへの支援・指導及び学校運営の参考にさせていただきます。未回答のご家庭がありましたら、早めのご入力をお願いします。

○冬休み中の夜間、休日及び学校閉庁中(12/29(木)～1/3(火))の緊急連絡について

冬休み中及び学校閉庁日に緊急連絡等がありましたら、下記に連絡をお願いします。また、冬休み期間中の事故、または、お子様本人が、コロナ陽性判定を受けた場合のみ、速やかに必ずご連絡ください。

※連絡先：12月28日 1月4・5・6日 【学校：0263-32-0006】

12月29日～1月3日・7日・8日・9日

【市役所直通：0263-34-3000】